

こんにちわ!さて、これら最新のビジネス情報は、コチラで毎日公開させて頂いておりますので、是非、ご覧ください!もし、あなたが何を教えても成長しない部下まるでやる気のない指示待ちの部下責任感ゼロで何の判断もしない部下こういう部下に悩んでいるなら、、、このブログはそれを解決するきっかけになるかもしれません!!実はこんな社員はどこにもいません。ですので、自社の社員だけが特別に人材の質が悪いというわけではないのです。そしてたとえこういう人をクビにしたとしても期待して採用する新しい人は高確率で同じような人になってしまいます。では、いったいどうすればいいのか?それにはその道のプロの話聞くのが一番です。社員のやる気を引き出して42億円の赤字だった会社をたった1年半で33億円の黒字に変えてしまったスーパー経営者・高塚猛さんという人がいます。その会社の名前はプロ野球団・福岡ダイエーホークス。彼は万年Bクラスの赤字球団を超人気球団に変身させたのです。選手も同じ球団職員も同じほとんど人の入れ替えをせずです。高塚さんは人を経営すれば会社の売上は上がると言います。ちょっとした施策を実施するだけでやる気のない非戦力の社員のやる気を引き出して戦力化できるのです。その方法とは!?高塚さんの人材を活かす方法はここで知ることができます。42億の赤字プロ野球球団を33億の黒字に変えた男の話今から10年ほど前、一人の男がダイエーホークスの社長に就任しました。当時のダイエーホークスは球場とホテルを合わせて42億というとんでもない赤字を抱えていました。そんな今にも沈みそうなドロ舟の船長を任されたのが高塚猛(こうつかたけし)という人です。就任した年にいきなり福岡ダイエーホークスは優勝。その後も何年にもわたって黄金期を築きあげます。高塚さんはちょっとした事を変えるだけで、万年Bクラスのダイエーホークスを5年で優勝3回、2位2回の常勝球団に変身させました。選手が変わったわけでもルールが変わったわけでもありません。さらに高塚さんはなんとたったの1年半でこの42億の巨額赤字を解消するだけでなくさらに33億の黒字を上積みしてしまいます。福岡ソフトバンクホークスが今でもパ・リーグで強いのは彼の手腕によるところが大きいと言われています。さらにダイエーホークスを再建する前も岩手のホテルの赤字事業の黒字化に成功していたりと、高塚さんは関わった全ての赤字事業を1年に黒字に変えてしまうという奇跡のようなことをやってのけています。奇跡の再建請負人・高塚さんについてはこのページで詳しく語られています。1週間だけの限定情報ですので今すぐをクリックしてみてください!★本日のお薦めはコチラ!★新しいクルマの利用形態の提案として、『クルマを持たずに、マイカーに乗ろう。』をコンセプトに東京都内で会員制カーシェアリングサービスを提供している、カレコ・カーシェアリングクラブです。カレコ・カーシェアリングクラブでは、プリウスなどのハイブリッドカー、ヴィッツ・フィットなどのコンパクトカーを中心に、iQやインサイト、新型プリウスなど話題のクルマもいち早く提供していきます。